学校番号	207

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「現代の国語」（東京書籍）						
副教材等	重要頻出漢字リアルマスター3300（尚文出版） 読解評論文キーワード（筑摩書房） 「改訂版プレミアムカラー国語便覧」（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

国語の力は一朝一夕には身につきません。授業で学ぶ文章はもちろん、それ以外の場においても幅広く様々な文章に触れ、日々思考力と感性を磨きましょう。1年生では、基礎的な国語の力を着実に身につけるとともに徐々に発展的な文章にも取り組みます。人生を豊かにし、より良い社会を築くための教養を培う素地を養えるよう広い視野を持って授業に取り組んでほしいと思います。
・話し合いや発表など、自ら学ぶための主体的な活動を取り入れた授業を行います。
・定期考査以外に漢字や基礎知識について確認小テストを行います。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・言葉のきまり、語彙、思考に必要な主要な概念などについての知識を正しく身につけている。
【思考力、判断力、表現力等】
・身につけた知識・技能を生かして文章の内容を理解したり自分の意見を伝えたりできる。
【学びに向かう力、人間性等】
・自らの学習内容を振り返り、その後の学習に生かすことができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・自分の考えを目的や場に応じて、効果的に話したり的確に聞き取ったりするための表現の仕方を理解している。 ・言葉のきまり、漢字、思考に必要な主要な概念などについて正しく理解し、知識を身につけている。 ・文章の構成や、基本構造についての知識を身につけている。	・目的や場に応じて、効果的に話したり的確に聞き取ったりして、自分の考えを、表現の仕方を工夫して述べることができる。 ・論理の構成や展開を工夫し、論拠に基づいて、適切な表現を用い、自分の考えを文章にまとめることができる。 ・文章の内容を的確に読み取るとともに、その構成や展開を確かめ、書き手の意図を捉えることができる。	・国語に関する様々な知識・技能に目を向け、それらに対する関心を深めるとともに、表現の効果についての感覚を磨き、国語を尊重してその向上を図ろうとする。 ・単元ごとに自らの学習状況を振り返り、その後の学習に生かそうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	筆者の論の要旨を把握し、読むことを通してものの見方が変わることを体験する。 ［教材］ 「統計の信用性とバイアス」	a:・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・読書の意義と効用を理解する。 b[　読　]:・例示などの修辞を理解する。 ・文章の内容に関して記述することができる。 ・自分の考えをまとめ、他者と意見を交流する。 c:・文章の内容に関して記述しようとしている。 ・読書の意義と効用を理解しようとしている。	定期テスト	ワークシート 定期テスト	授業態度 振り返りシート
	筆者の主張を捉え、簡潔にまとめる方法を知る。 ［教材］ 「小説との対話、対話としての小説」	a:・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 b[　書　]:筆者の意見を簡潔に要約することができる。 c・記述内容や文章構成を見直し、次の要約に生かそうとしている。 ・本文の内容と照らし合わせて、コミュニケーションについて分析を深めようとしている。	定期テスト	ワークシート 定期テスト	授業態度 振り返りシート
	「対比構造を用いた論理の展開について知る。 ［教材］ 「映像文化の変貌」	a:・主張と論拠との関係を理解する。 b[　読　]:・文章を分析的に読み、対比構造を用いた論理の展開について理解する。 ・文章の構成や論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する c:・対比構造を用いた論理の展開がどのようなものかを理解しようとしている。	定期テスト	ワークシート 定期テスト	授業態度 振り返りシート
	文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解することができる。 「共鳴し引き出される力」	a:文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c:自分の考えが適切に伝わるように、主張や論拠の説明を積極的に補足しながら意見交換を行い、学習課題に沿って自分の考えをさらに深めようとしている。	定期テスト	ワークシート 定期テスト 発表の様子	授業態度 発表の様子 振り返りシート
	言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解することができる。 「暇と退屈の倫理学」	a:言葉には、認識や思考を支える働きがあることを理解している。 b「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c:筆者の意見を踏まえた具体的事例を粘り強く分析し、学習課題に沿って自分の考えを深めようとしている。	小テスト	ワークシート 発表の様子	授業態度 発表の様子 振り返りシート

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
2	個別の情報と一般化された情報との関係について理解することができる。 「広告の形而上学」	a:個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 b:「話すこと・聞くこと」において、目的に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討している。 c:筆者の考えを的確に理解したうえで、積極的に適切な実例を考え、学習課題に沿って発表しようとしている。	定期テスト	ワークシート 定期テスト	授業態度 振り返りシート
	実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深める。 「時間と自由の関係について」	a:実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めている。 b:「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c:同じテーマの文章を積極的に読み解き、学習課題に沿って自分の考えを発表しようとしている。	定期テスト	ワークシート 定期テスト	授業態度 振り返りシート
	主張と論拠など情報と情報との関係について理解する。 「鳥の眼と虫の眼」	a:主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 b「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c:論理展開を押さえながら筆者の述べている内容を粘り強く読み解き、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	定期テスト	ワークシート 定期テスト	授業態度 振り返りシート
	文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解する。 「言葉は「ものの名前」ではない」	a文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b:「書くこと」において、自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫している。 c課題テーマについて積極的に自分の考えを深め、筆者の文章を参考にしながら、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	定期テスト	ワークシート 定期テスト	授業態度 振り返りシート
	主張と論拠など情報と情報との関係について理解する 「真の自立とは」	a:主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 b:「書くこと」において、意図に応じて書かれているかを確かめて、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりしている。 c筆者の意見を参考にしながら、積極的に根拠や具体例を用いて論理を構成し、学習課題に沿って自分の意見をまとめようとしている。	定期テスト	ワークシート 定期テスト	授業態度 振り返りシート
3	個別の情報と一般化された情報との関係について理解する。 「生物の多様性とは何か」	a: 個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 b:「書くこと」において、目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にまとめている。	定期テスト	ワークシート 定期テスト	授業態度 振り返りシート

		c:筆者の意見に基づいて実社会における事象を積極的に考察し、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。			
	引用の仕方や出典の示し方、それらの必要性について理解を深め使うことができる。	a:引用の仕方や出典の示し方、それらの必要性について理解を深め使っている。・主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。 b「書くこと」において、読み手の理解が得られるよう、論理の展開、情報の分量や重要度などを考えて、文章の構成や展開を工夫している。 ・近代における時間について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。 c:関連する二つの論理的文章を積極的に読み比べることで自分の考えを深め、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	定期テスト	ワークシート 定期テスト	授業態度 振り返りシート
	「学ぶことと人間の知恵」				
	比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使うことができる。	a:比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使っている。 b:「書くこと」において、自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫している。 c:異なる文章と積極的に読み比べることで、それぞれの筆者の意見を理解し、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	定期テスト	ワークシート 定期テスト	授業態度 振り返りシート
	「私」時代のデモクラシー				

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　２０　　）時間

・書くこと　…　（　　３０　　）時間

・読むこと　…　（　　２０　　）時間